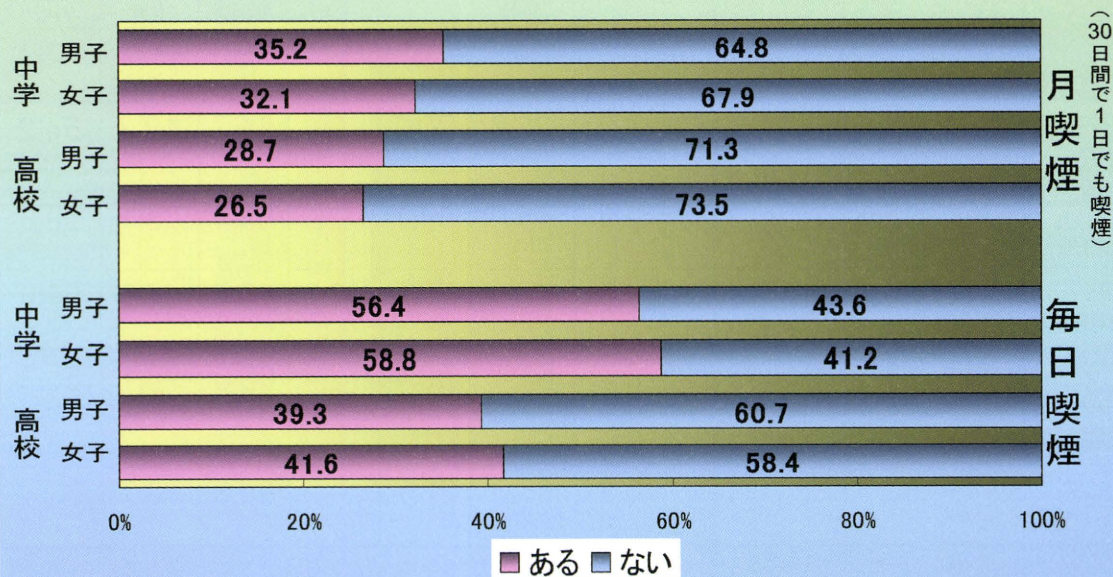


タスポを使ってタバコを手に入れたことがあるか？

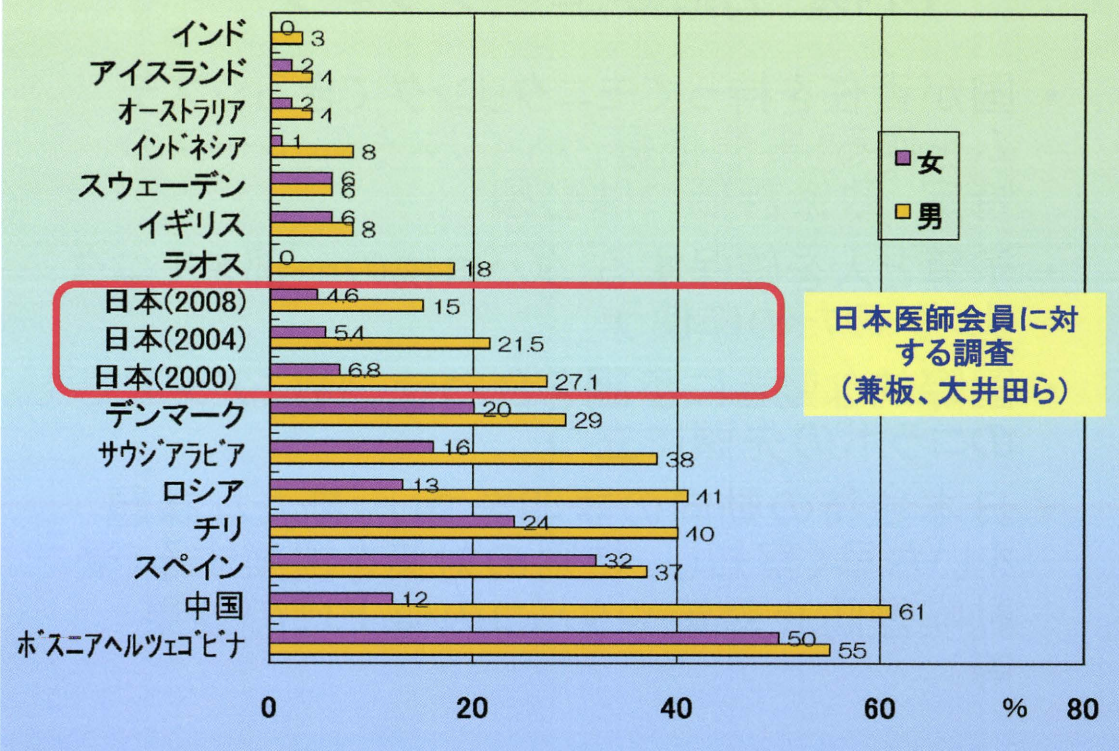


未成年者の喫煙の実態と課題

- 喫煙率が男女とも着実に減少している。男性家族の喫煙率低下と入手経路の制限が寄与。タスポでタバコを低に入れる喫煙者も多い。諸外国と比べ13-5歳の喫煙率は極めて低い。
- 母の喫煙率の増加と子への影響が心配
- 多くが受動喫煙の曝露を受けている。
- 喫煙者の禁煙希望割合が低い。
- 平均値は改善しても、好ましくない生活習慣が一部の子どもに集積している
- 10歳代前半では低い喫煙率が、20-30歳代男性では先進国でも有数の高さになる要因の分析・対策も重要

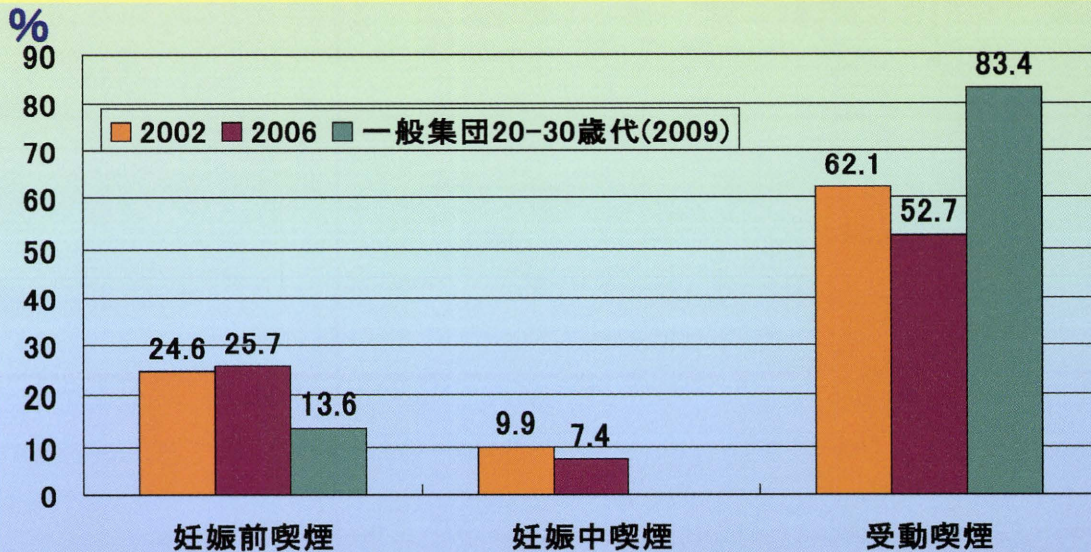


医師の喫煙率(2000年あるいは最新入手可能データ)



妊婦の喫煙率調査

日本産婦人科医会の産科医療施設での妊婦調査
(2002年 260施設、16528人;2006年344施設 19650人)



大井田ら、2007

持続可能なモニタリングへ

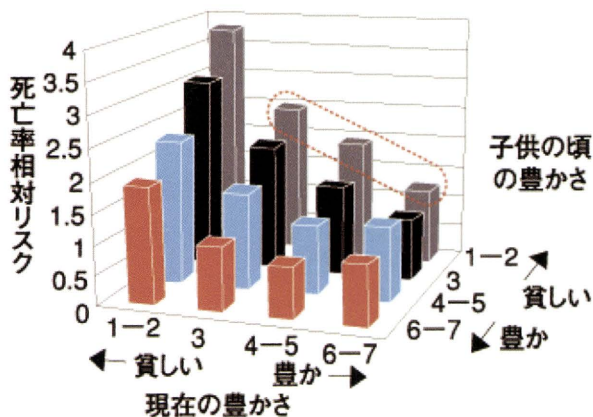
- 国が責任を持ってモニタリングできるシステムを作る: 実態把握、ハイリスク部ループの特定、政策評価には必須
- 予算と人を確保する; タバコ税の一部をモニタリングのために使う
- 国際的な動きに歩調を合わせ、特にアジアでのコラボの先頭に立つ
- 日本独特の動向の説明をつけ、新たな課題をいち早く察知し、特別の対策を提案する(受動喫煙防止対策やタバコの値上げの効果等)

社会経済状態と成人喫煙



健康格差社会

現在豊かでも子供の頃貧しいと
死亡率が高い



出所:近藤克則「健康格差」の視点が格差論にもたらすもの」(「社会政策研究」第8号)

社会格差と健康

社会疫学からのアプローチ
川上憲人/小林麻毅/橋本英樹 編

Social Disparity
the Perspective of Social Epidemiology
and Health

健康格差社会

何が心と健康を蝕むのか
近藤克則



豊かな日本でなぜ?

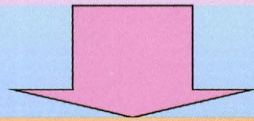
格差社会は「負け組」だけでなく「勝ち組」をも不健康にする
不平等→ストレス→うつ→5倍もの格差あり

格差社会はなぜ健康に悪いのか? 健康教育や生活予防はなぜうまく行かないのか?
結局はなぜ健康に悪いのか? 健康にいい社会・経済政策とは?
生物・心理・社会モデルと社会疫学で解明する健康社会実現のヒントを探る

医学書院

タバコ使用の監視

- タバコ使用実態を明らかにし、問題の大きさ、問題の所在、ターゲットグループ等を明らかにする。性差、人種差、社会人口学的な特徴、地域差なども明らかになれば対策に生かせる。
- タバコ規制対策の評価、目標達成度など、政策の評価に用いられる。対策の評価と課題を明らかにできる。



そのためには、タバコ使用を調査の主目的にした詳細な調査を国家規模で、定期的に継続しないといけない

WHOとCDCのタバコ使用のサーベイランス

- Surveillance and monitoring というページ有
 - Global Youth Tobacco Survey (GYTS)
 - Global School Personnel Survey (GSPS)
 - Global Health Professions Students Survey (GHPSS)
 - Global Adults Tobacco Survey (GATS)

GSPS, GHPSS は、調査の結果がCDCのwebで公表されている。調査は、対象者集団への教育効果の役割も果たす。GATSは、近年調査が始まった。結果も出つつある

GATS (Global Adult Tobacco Survey)

- 家族を単位にした訪問面接調査(15歳以上全員)
- 多段クラスターサンプリング。抽出地域からの無作為に家族を選ぶ。1家族から無作為に一人の対象者を選ぶ。コア質問とオプション質問がある。性別、都市／農村別に集計。



Centers for Disease Control and Prevention
Your Online Source for Credible Health Information

Global Tobacco Surveillance System (GTSS)

The World Health Organization (WHO), the Centers for Disease Control and Prevention (CDC), and the Canadian Public Health Association (CPHA) began development of the Global Tobacco Surveillance System (GTSS) in 1999. GTSS includes both school-based and household-based surveys. School-based surveys include:

- [Global Youth Tobacco Survey \(GYTS\) \(/tobacco/global/gvts/index.htm\)](http://tobacco/global/gvts/index.htm)
- [Global School Personnel Survey \(GSPS\) \(/tobacco/global/gspss/\)](http://tobacco/global/gspss/)
- [Global Health Professions Student Survey \(GHPS\) \(/tobacco/global/ghpps/\)](http://tobacco/global/ghpps/)

Household-based surveys include:

- [Global Adult Tobacco Survey \(GATS\) \(/tobacco/global/gats/\)](http://tobacco/global/gats/)

成人の喫煙行動および受動喫煙の曝露実態に関する全国調査 2009-10

- 無作為抽出(層化2段無作為抽出)による全国調査
- 調査員による訪問面接調査
- 国際比較可能な調査内容
- 受動喫煙曝露の客観的指標検査(バイオマーカー)
- 継続調査による喫煙対策の評価

訪問面接調査 回答数1783(回答率63%)
検体採取数:毛髪+爪=235、毛髪のみ=15
爪のみ=94 合計344人

本調査のコアにした調査票

Global Adult Tobacco Survey (GATS) Core Questionnaire with Optional Questions

August 2008

Final Version

Section A: Background Characteristics

Section B: Tobacco Smoking.....

Section C: Smokeless Tobacco

Section D1: Cessation - Tobacco Smoking

Section D2: Cessation - Smokeless Tobacco.....

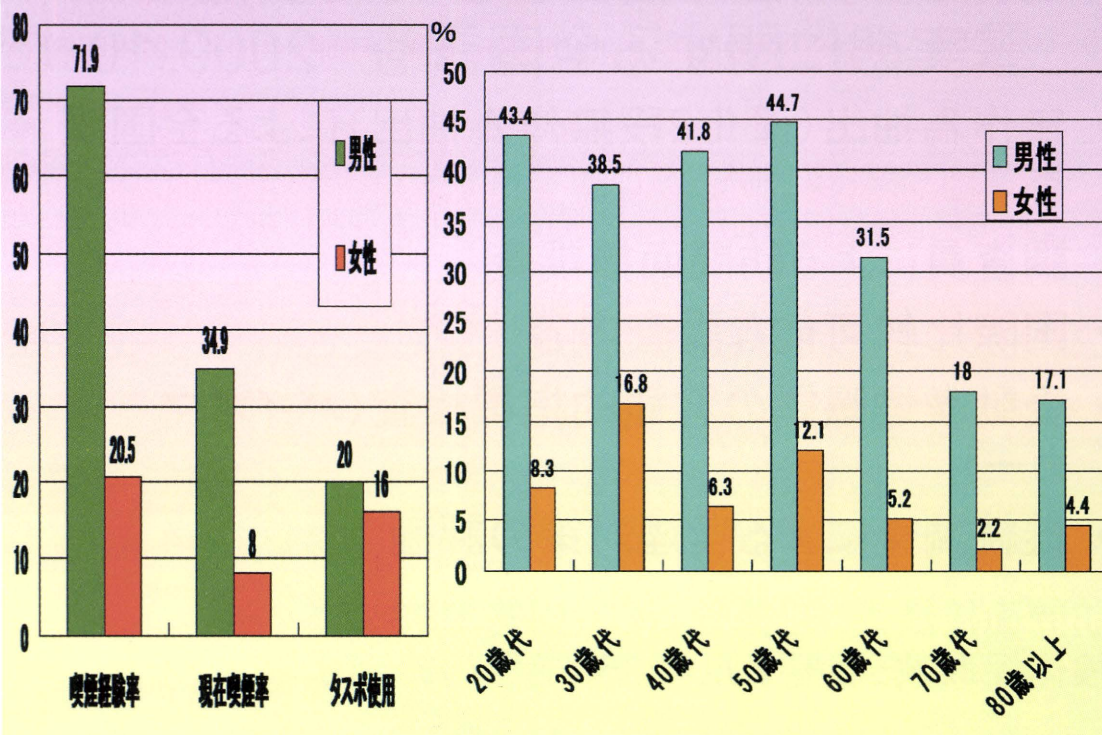
Section E: Secondhand Smoke.....

Section F: Economics - Manufactured Cigarettes..

Section G: Media.....

Section H: Knowledge, Attitudes & Perceptions....

喫煙率および年齢階級別現在喫煙率



GATSの結果

国	対象者 15歳+	現在 喫煙 男	現在 喫煙 女	無煙 タバコ 男	無煙 タバコ 女	タバコ 製品 男	タバコ 製品 女	禁煙 経験 (12M)	受動 喫煙	反タバコ 情報
ハンガリー (09)	9629	44.7	1.5	20.4	27.9	58.0	27.9	47.3	63.0 (職場)	49.8
フィリピン (09)	9705	47.7	9.0	2.8	1.0	49.0	10.0	47.8	55.3 (公共交通)	80.0
タイ(09)	20566	46.5	3.1	1.3	6.3	46.4	9.1	49.8	53.5 (公場)	86.9
中国 (10)	13354	52.6	2.4					36.4	58.4 (公建)	46.4
ブラジル (08)	39425	21.6	13.1	0.6	0.3	22.0	13.3	45.6	24.4	73.1
日本 (09)	1783 20+	34.9	8.0	0.9	0.2	36.1	8.3	30.2	44.5 (職場)	63.2
日本 (10)	1143 20+	37.1	8.9	0.1	0	37.1	8.9	23.7	38.1 (職場)	59.6

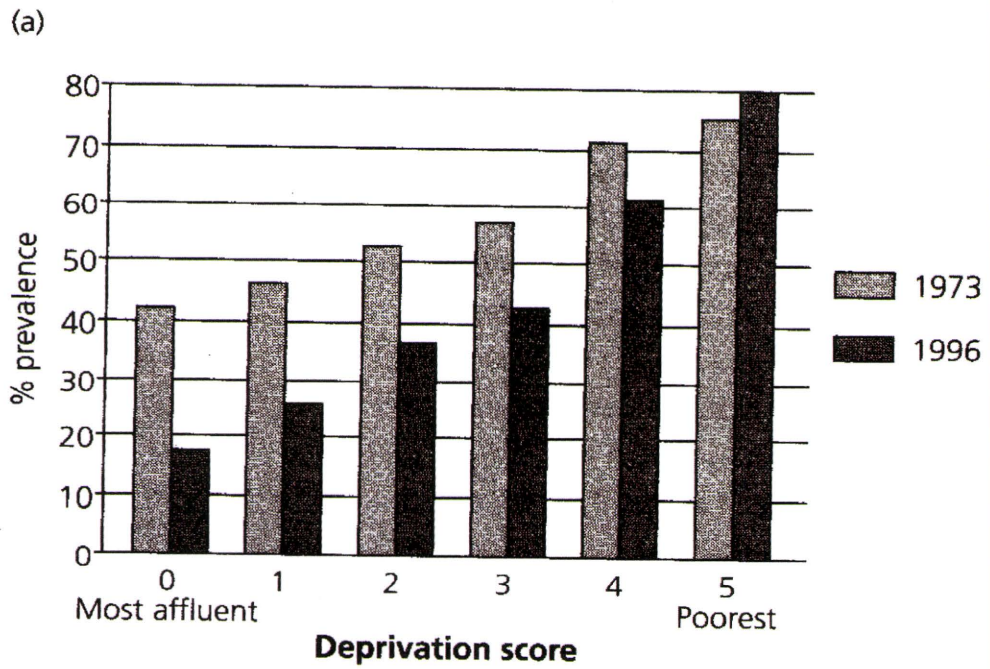
成人喫煙の実態と課題

- わが国を代表する成人の喫煙実態が明らかになった。国際比較で問題点が鮮明になった。

- 成人男性の喫煙率は減少傾向にある(国民健康栄養調査)
- 喫煙率のパターンはアジアの途上国タイプ。いまは紙巻タバコ中心だが、今後は無煙タバコも心配。
- 多くの喫煙者が、禁煙アドバイスを受けておらず、禁煙に挑戦していない
- 受動喫煙曝露はいまだに多く、職場の改善もまだまだ。通知を出すだけでは進まない?
- 反タバコ情報が国民に到達していない
- 女性の喫煙が心配、禁煙指導も受けていない

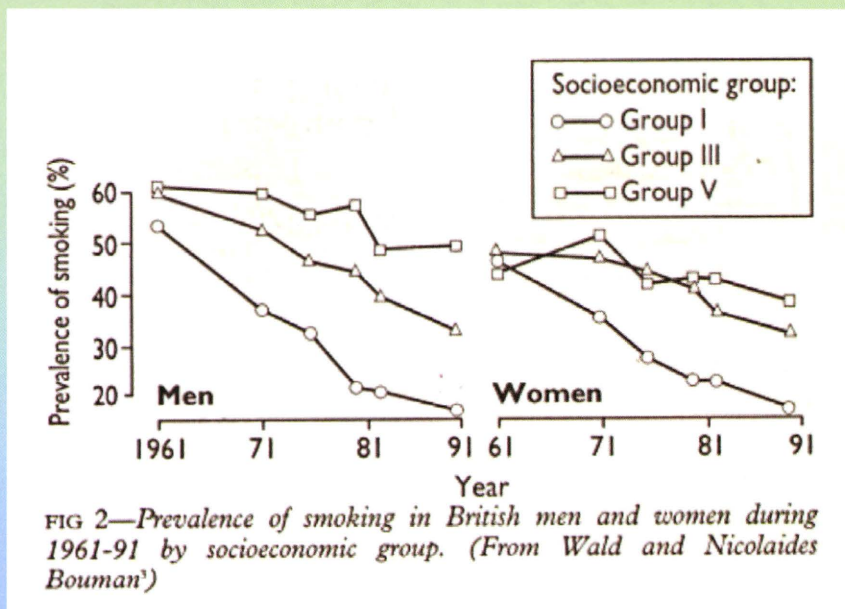
ついでではなく、喫煙をターゲットにしたモニタリングが必要

先進国における社会階層と健康指標(喫煙率、英国)



Social determinants of health (1999; Marmot M)

Prevalence of smoking in British men and women during 1961-91 by socioeconomic group.

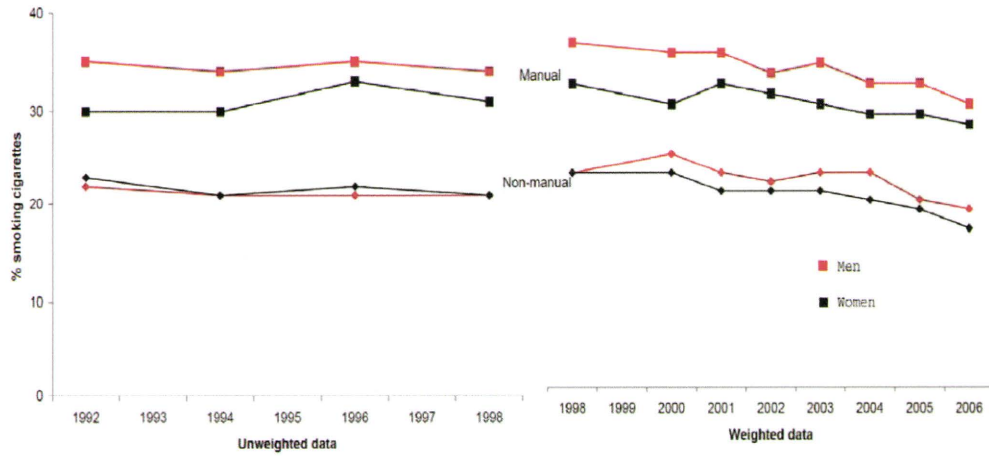


Townsend J et al. BMJ 1994;309:923-927

ある時期までは格差拡大

BMJ

Cigarette smoking by sex and social class, adults aged 16 and over, 1992 to 2006, England

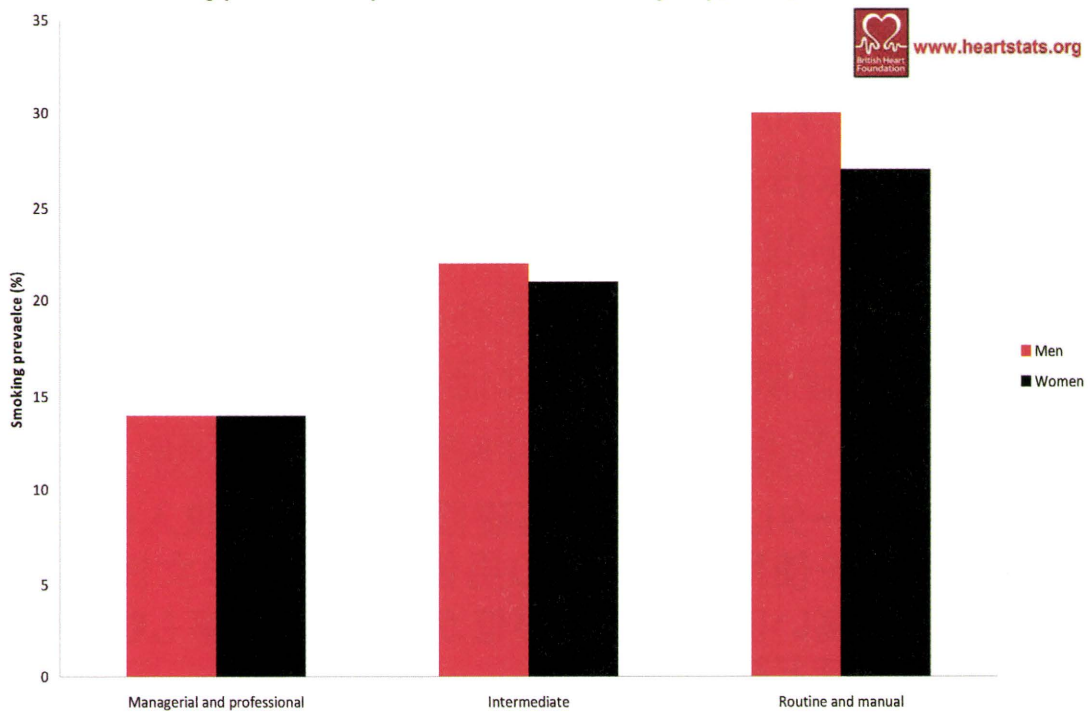


Source: Office for National Statistics (2008) Results from the 2006 General Household Survey (www.ons.gov.uk/ghs) and previous years.



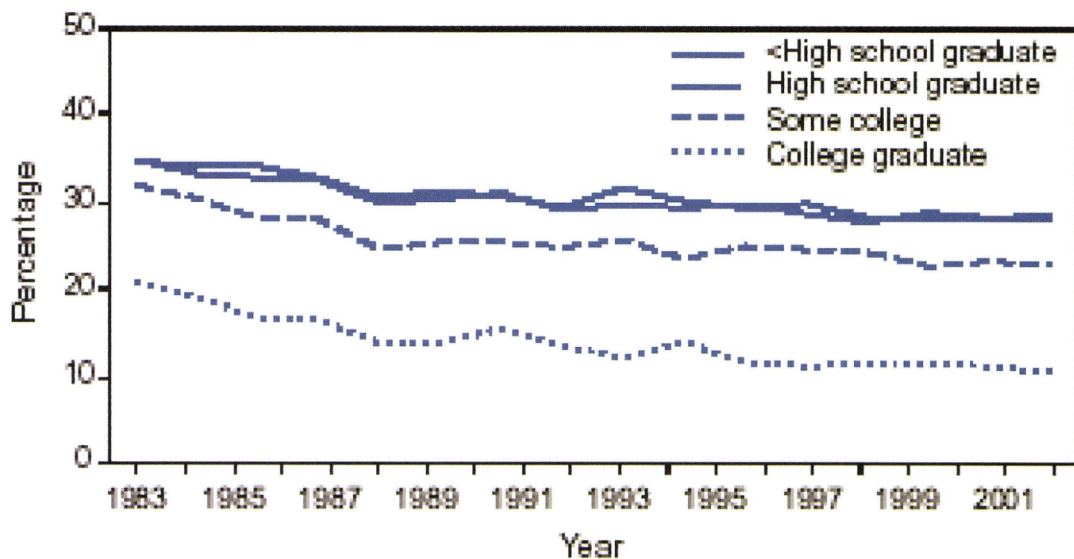
www.heartstats.org

Smoking prevalence by sex and socioeconomic group, 2008, Great Britain



www.heartstats.org

FIGURE 2. Trends in the percentage of current cigarette smoking among persons aged ≥ 18 years, by education and year — National Health Interview Survey, United States, 1983–2002



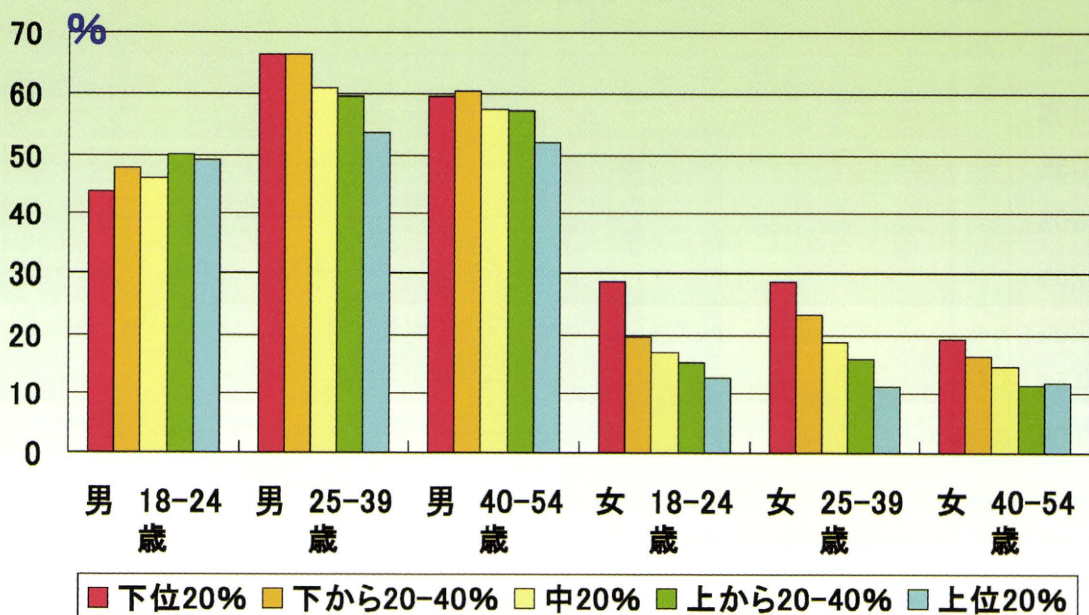
社会経済状態と喫煙

- 社会経済状態と喫煙率は反比例することは数多く報告がある。
- 日本でも収入と喫煙率が反比例することが報告されている (Ann Epidemiol 2005;115:365)
- 低社会経済階層の人は価格引き上げに反応しやすい。(BMJ 1994;309:923,英国) = 格差を縮める効果

日本のデータは国民生活基礎調査を使用。収入は世帯収入を使用。25-54歳の男性、18-54歳の女性で収入が高いほど喫煙率が低かった。禁煙率も収入が高いほど高かった。

世帯収入別に見た性別、年齢階級別喫煙率

(2001国民生活基礎調査)

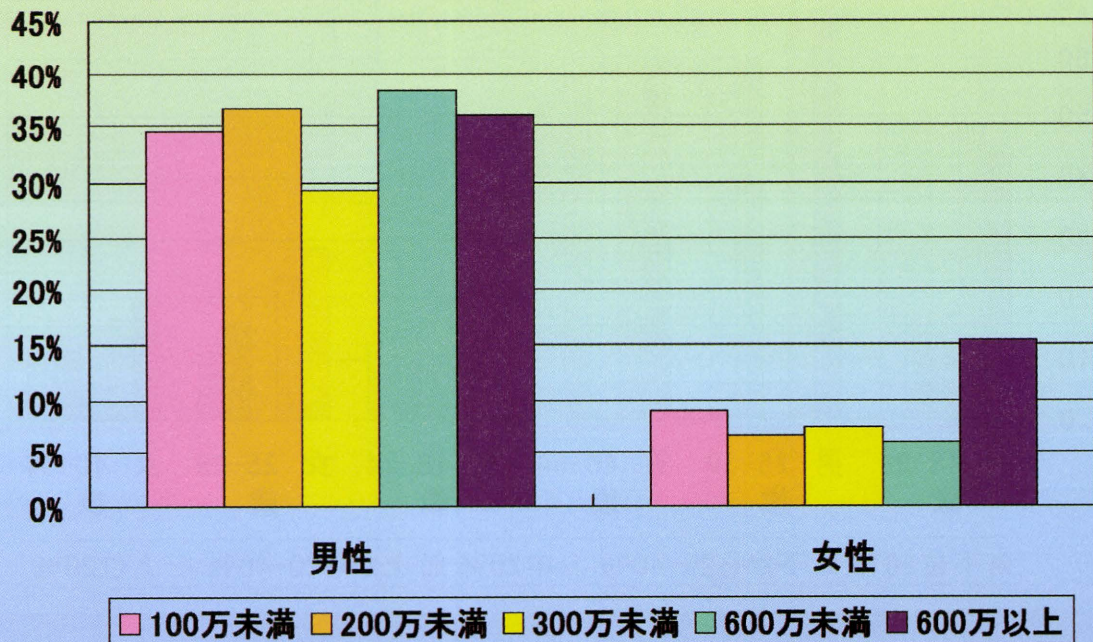


Ann Epidemiol 2005;115:365

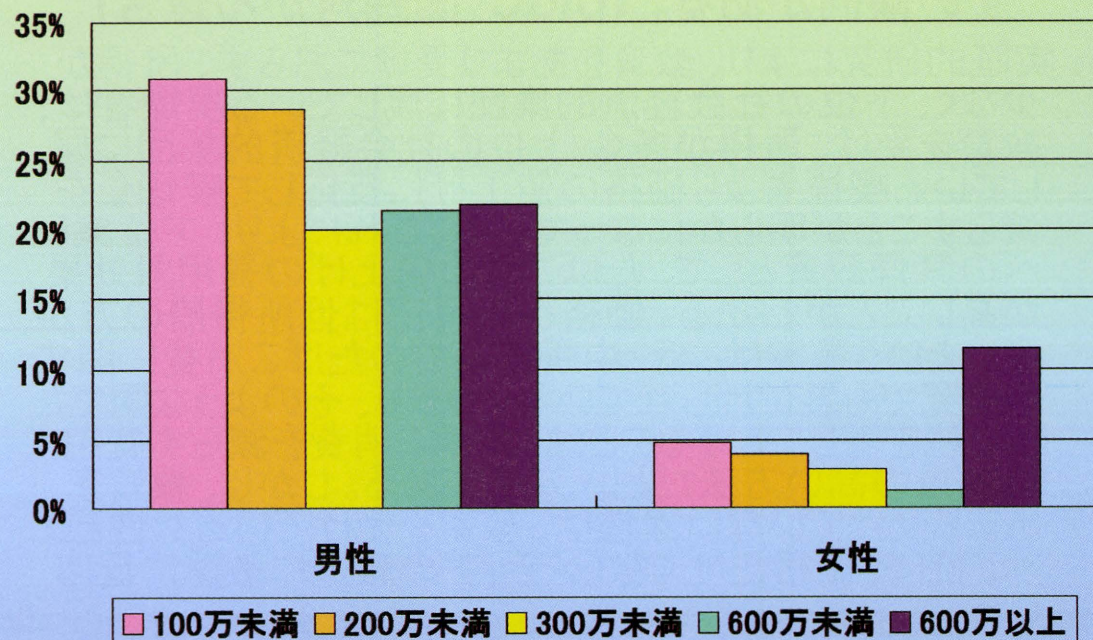
下位の社会経済的集団の喫煙は、上位の社会経済的集団より価格の値上げの影響を受けやすい傾向がある。(UICC; 国際対がん連合)

実証的研究により、教育をあまり受けておらず、所得が少なく、下位の社会経済的集団に属している喫煙者は、教育を受け、所得が多く、上位の社会経済的集団に属している喫煙者より価格の値上げに反応して喫煙量を減らすことが明らかになっている。これにより、下位集団への禁煙政策として、たばこ税の値上げの費用対効果が高いことがわかる。価格への反応は低所得層の方が高いという事実は、低・中所得国でのたばこ消費に関する研究でも裏付けられている。つまり、そのような国でたばこ税を著しく上げるとは、たばこ消費を減らす費用対効果の高い方法だということである。しかし、教育をあまり受けていない女性は、教育を受けている女性と比べ、特に、価格だけでなくメディアの報道に敏感に反応した。

個人の年収別喫煙率 (2009 日本)



ニコチン依存度中等度以上割合 (2009 日本)



AUDIT12点以上の割合 (2009 日本)

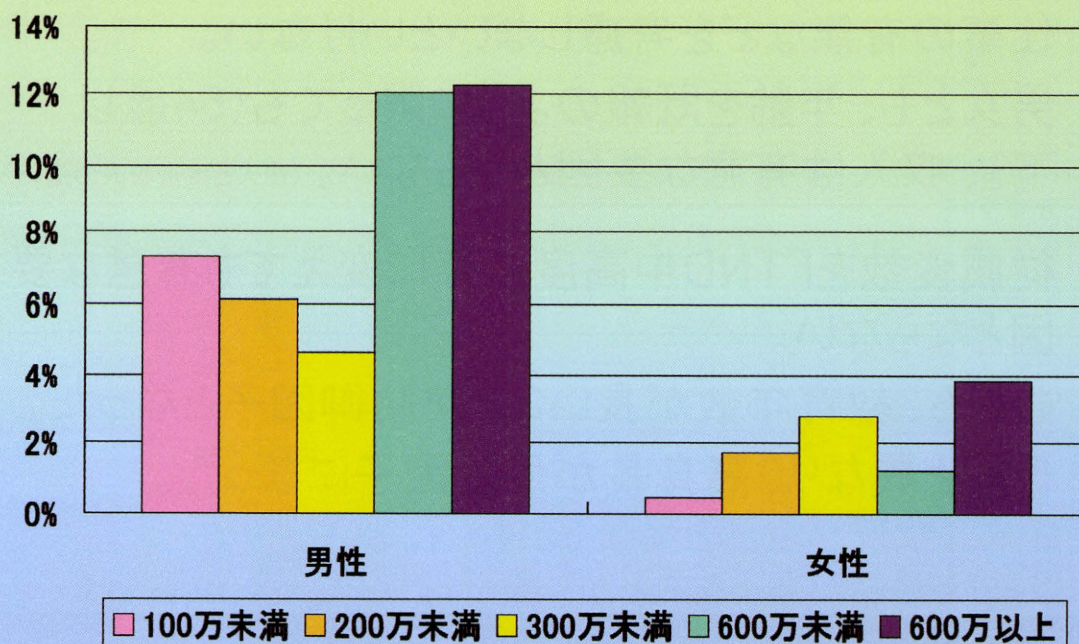


表 現在喫煙を従属変数にしたロジスティック回帰分析の結果(全年齢)

要因	男性			女性		
	OR	95% 信頼区間	有意確率	OR	95% 信頼区間	有意確率
年齢が1歳高くなる	0.99	(0.97-1.00)	0.02	0.96	(0.94-0.98)	0.00
身長が10cm高くなる	1.04	(1.01-1.07)	0.00	1.04	(0.99-1.09)	0.08
住所地人口 人口30-100万 比較は 100万以上	0.87	(0.52-1.46)	0.61	0.59	(0.26-1.33)	0.20
人口30万未満の市町村	0.86	(0.55-1.34)	0.50	0.64	(0.33-1.24)	0.18
婚姻状態: 配偶者がいない	1.15	(0.77-1.72)	0.50	1.31	(0.72-2.38)	0.38
就学年数: 高卒 比較は中卒以下	1.17	(0.73-1.88)	0.52	0.49	(0.22-1.08)	0.08
13-15年	0.61	(0.32-1.16)	0.13	0.31	(0.12-0.80)	0.01
16年以上(大卒以上)	0.55	(0.32-0.96)	0.03	0.12	(0.03-0.44)	0.00
年収分類 100-200万未満 比較は100万未満	1.19	(0.58-2.47)	0.63	0.75	(0.37-1.50)	0.41
200-300万未満	0.81	(0.40-1.62)	0.55	0.69	(0.29-1.60)	0.38
300-600万未満	1.06	(0.55-2.05)	0.85	0.67	(0.25-1.82)	0.43
600万以上	1.04	(0.49-2.18)	0.93	2.54	(0.78-8.24)	0.12

まとめ

- 経済状態と喫煙の関連を見るときは、性別、年齢、仕事の有無などを考慮しないといけない。
- 男女とも、年齢を既報のように限っても(54歳以下)、収入は有意な要因とならない。(個人と世帯収入の違いか??)
- 従属変数をFTND中高度依存に変えても有意な要因とならない。
- むしろ、教育年数が長いことが防御因子となった。
- 仮説と異なり、高身長が危険因子になった。

日本の状況が世界と異なるかもしれない。

以前は関係があったことが、最近はなくなったかもしれない(価格があがったわけでもないのに)

健康と生活習慣に関する調査(2009)

2009年11月

〈調査企画〉 わが国の成人の喫煙行動及び受動喫煙曝露
の実態に関する全国調査研究班

〈調査実施〉 社団法人 中央調査社

支局番号		地点番号			対象番号		点検

1. 健康状態について

Q1【回答票1】あなたは、現在の自分の健康状態をどう思っていますか。この中から1つだけお答えください。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 (ア) とても良い | 4 (エ) 悪い |
| 2 (イ) 良い | 5 (オ) とても悪い |
| 3 (ウ) どちらとも言えない | 6 わからない |

Q2【回答票2】あなたは、現在の自分の健康状態に満足していますか。この中から1つだけお答えください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 (ア) とても満足している | 4 (エ) あまり満足していない |
| 2 (イ) 満足している | 5 (オ) まったく満足していない |
| 3 (ウ) どちらとも言えない | 6 わからない |

Q3【回答票3】過去1年間に、かかった病気をお答えください。

現在かかっている病気も含めて、当てはまるものすべてあげてください。(M. A.)

- 1 (ア) 呼吸器系疾患 (かぜ、気管支炎、COPD (肺気腫等の慢性閉塞性肺疾患) など)
- 2 (イ) 高血圧
- 3 (ウ) 高脂血症
- 4 (エ) 糖尿病
- 5 (オ) 狭心症その他の心臓疾患
- 6 (カ) 胃・十二指腸潰瘍
- 7 (キ) 肝炎、肝硬変
- 8 (ク) うつ、統合失調症、ストレス症候群等の精神障害
- 9 (ケ) 更年期疾患その他 婦人科疾患
- 10 (コ) ムシ歯、歯周炎などの歯科疾患
- 11 (サ) その他の疾患 ()
- 12 (シ) 過去1年間にはない
- 13 わからない

→ (次ページQ4へ)

(次ページSQ1へ)

【Q3で「1 (ア)」から「11 (サ)」と答えた方に】

SQ1 【回答票3】今お答えいただいた病気の中で、過去1年間に受診したものをお答えください。
現在受診している病気を含めて、当てはまるものすべてあげてください。(M. A.)

- 1 (ア) 呼吸器系疾患 (かぜ、気管支炎、COPD (肺気腫等の慢性閉塞性肺疾患) など)
 - 2 (イ) 高血圧
 - 3 (ウ) 高脂血症
 - 4 (エ) 糖尿病
 - 5 (オ) 狭心症その他の心臓疾患
 - 6 (カ) 胃・十二指腸潰瘍
 - 7 (キ) 肝炎、肝硬変
 - 8 (ク) うつ、統合失調症、ストレス症候群等の精神障害
 - 9 (ケ) 更年期疾患その他 婦人科疾患
 - 10 (コ) ムシ歯、歯周炎などの歯科疾患
 - 11 (サ) その他の疾患 ()
 - 12 (シ) 過去1年間にはない
 - 13 わからない
- (Q4へ)

【SQ1で「1 (ア)」から「11 (サ)」と答えた方に】

SQ2 今お答えいただいた受診の際に、医師から禁煙をすすめられましたか。

1
すすめられた

2
すすめられなかった

2. 喫煙状況について

【全員の方に聞く】

Q4 あなたは今までに、タバコを1本でも吸いましたか (かみタバコ、かぎタバコ、パイプなどもふくめて)。

- 1
はい
 - 2
いいえ
 - 3
わからない
- (Q41へ)

SQ1 好奇心でちょっとだけ吸ってみたのは別にして、あなたがたばこを吸い始めたのは何歳の時ですか。

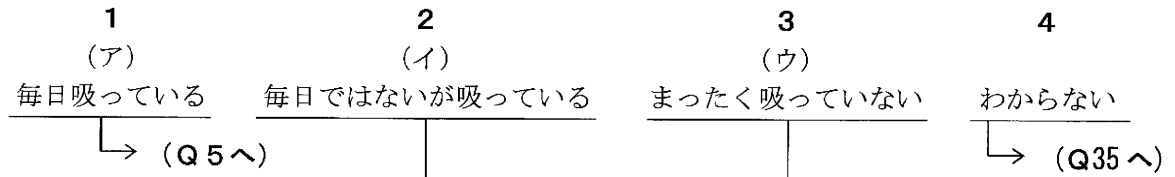
歳ごろ

X わからない

SQ2 【回答票4】あなたは、タスポを持っていますか。使っていますか。この中から1つだけお答えください。

- 1 (ア) 持っていない
- 2 (イ) 持っているが使わない
- 3 (ウ) 時々使う
- 4 (エ) よく使う
- 5 (オ) 存在を知らない・わからない

S Q 3 【回答票 5】 現在タバコを吸っていますか。



S Q 4 過去に毎日吸っていたことがありますか。

- 1 ある → (Q 8へ)
- 2 ない } (Q 9へ)
- 3 わからない }

S Q 5 【回答票 6】 過去にどのくらいの頻度で喫煙していましたか。

- 1 (ア) 毎日 → (Q 10へ)
- 2 (イ) 毎日ではない → (Q 11へ)
- 3 (ウ) 吸っていない } (Q 35へ)
- 4 わからない }

【Q 5は、現在毎日吸っている人 (Q 4 S Q 3 「1 (ア)」と答えた人に)】

Q 5 毎日、吸うようになったのは何歳ですか。

		歳
↓		

X わからない
↓
(Q 6へ)

S Q 1 毎日、吸うようになったのは何年前ですか。

		年前
--	--	----

X わからない

Q 6 【回答票 7】 1日平均どのくらいの本数を吸いますか。ここにあげるたばこそれぞれについてお答えください。毎日吸わないものは1日あたりの平均でお答えください。

(ア) 紙巻タバコ (普通のタバコ)	1日		本	X 吸わない
(イ) 葉巻	1日		本	X 吸わない
(ウ) パイプ	1日		本	X 吸わない
(エ) その他のタイプ (煙を吸うもの)	1日		本	X 吸わない

Q 7 【回答票 8】 朝起きたとき、起床後どのくらいの時間でタバコを吸いますか。

- 1 (ア) 5分以内
- 2 (イ) 6～30分のうち
- 3 (ウ) 31分から60分のうち
- 4 (エ) 60分以降
- 5 わからない

(次はQ12へ進む)

【Q8は、過去に毎日吸っていた人（Q4SQ4「1ある」と答えた人）】

Q8 毎日、吸うようになったのは何歳ですか。

歳

↓

X わからない
↳ (Q9へ)

SQ1 毎日、吸うようになったのは何年前ですか。

年前

X わからない

Q9【回答票9】1日平均どのくらいの本数を吸いますか。ここにあげるタバコそれぞれについてお答えください。この30日間の1日平均をお答えください。

- | | | | | | |
|----------------------|----|--|---|---|------|
| (ア) 紙巻タバコ (普通のタバコ) | 1日 | <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> | 本 | X | 吸わない |
| (イ) 葉巻 | 1日 | <input type="text"/> <input type="text"/> | 本 | X | 吸わない |
| (ウ) パイプ | 1日 | <input type="text"/> <input type="text"/> | 本 | X | 吸わない |
| (エ) その他のタイプ (煙を吸うもの) | 1日 | <input type="text"/> <input type="text"/> | 本 | X | 吸わない |

(次はQ12へ進む)

【Q10は現在吸っていないが過去に毎日吸っていた人（Q4SQ5「1（ア）」と答えた人）】

Q10 毎日、吸うようになったのは何歳ですか。

歳

↓

X わからない
↳ (Q11へ)

SQ1 毎日、吸うようになったのは何年前ですか。

年前

X わからない

Q11 タバコを吸うのをやめてから、どのくらいの期間がたっていますか。(何年、何か月、何週間、何日などでお答えください)

- | | | | | | |
|---|---|----|---|---|---|
| 1 | <input type="text"/> <input type="text"/> | 年 | 4 | <input type="text"/> <input type="text"/> | 日 |
| 2 | <input type="text"/> <input type="text"/> | か月 | 5 | 1日未満 | |
| 3 | <input type="text"/> <input type="text"/> | 週間 | 6 | わからない | |

タバコの購入について

Q12 いちばん最近、あなたがタバコを買ったとき、何本買いましたか。

--	--	--	--

 本

X わからない

Q13 それは、合計でいくらでしたか。

--	--	--	--

 円

X わからない

Q14 いちばん最近、あなたが買ったタバコの銘柄名を正確にお答えください。わかれば、ニコチン量とタール量をお答えください。

タバコの名前：

X わからない

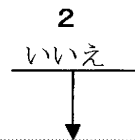
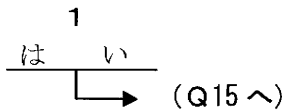
ニコチン量	<input type="text"/>	.	<input type="text"/>	mg
-------	----------------------	---	----------------------	----

X わからない

タール量	<input type="text"/>	mg
------	----------------------	----

X わからない

S Q1. 今、お答えいただいたタバコの銘柄は、この30日間あなたが一番良く吸った銘柄ですか。



S Q2. それが、この30日間あなたが一番良く吸った銘柄でないなら、一番良く吸った銘柄をお答えください。

タバコの名前：

Q15 [回答票 10] いちばん最近、あなたがタバコを買った方法をお答えください。

- 1 (ア) コンビニエンスストアで買った
- 2 (イ) スーパーマーケット、ガソリンスタンド等の店で買った
- 3 (ウ) 自動販売機で買った
- 4 (エ) タバコ屋で買った
- 5 (オ) インターネット等を介して通信販売で買った
- 6 (カ) 誰かからもらった
- 7 その他の方法で ()
- 8 わからない

Q16 [回答票 10] この30日の間で、あなたが、主にタバコを入手する方法をお答えください。

- 1 (ア) コンビニエンスストアで買った
- 2 (イ) スーパーマーケット、ガソリンスタンド等の店で買った
- 3 (ウ) 自動販売機で買った
- 4 (エ) タバコ屋で買った
- 5 (オ) インターネット等を介して通信販売で買った
- 6 (カ) 誰かからもらった
- 7 その他の方法で ()
- 8 30日の間にタバコを入手していない
- 9 わからない